

2025 年度 JST さくらサイエンスプログラム受け入れ報告

勝又 美穂子

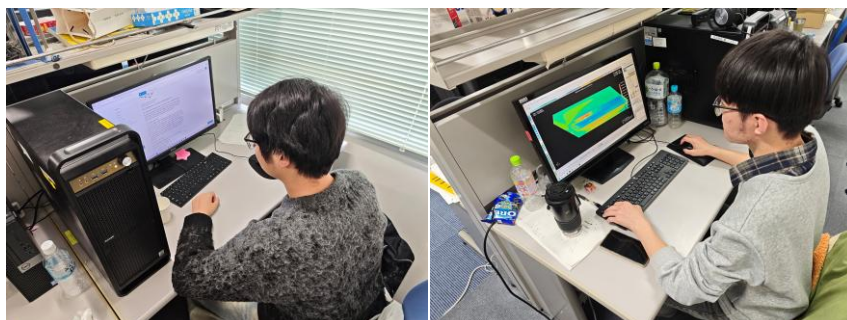
グローバル D&I 推進室 准教授

2025 年 11 月 26 日～12 月 16 日の 21 日間、JST さくらサイエンスプログラムにより中国、清華大学 1 名と上海交通大学 1 名を当研究所に受け入れ、麻研究室にて研究活動を行いました。参加者は事前に受け入れ研究室の指導教員と連絡を取り、当研究所滞在中に、応力ひずみの測定試験や溶接力学の数値シミュレーションを体験しました。

活動開始初日は事務的なオリエンテーションを実施し、滞在中のスケジュール確認などを行いました。2 名は滞在中、受け入れを行った麻研究室の支援により、予定していた研究活動を円滑に進め、週末には近隣の名所旧跡も訪れるなど、紅葉時期の日本を満喫したようです。

滞在最終日となった 12 月 15 日の報告会で、参加者は研究活動による成果と文化活動による所感を報告しました。帰国後は、本さくらサイエンスで得られた研究成果と継続研究の成果を整理し、国際共著論文の発表に向けて準備が進められます。報告会終了後には、当研究所藤井所長より JST 発行の修了証の授与を行い無事に全行程終了となりました。

当研究所は今後も JST さくらサイエンスプログラムなどの支援を活用し、国際交流と国際共同研究の推進に取り組みます。



研究活動中の 2 名の様子



最終報告会を終えて